

学校の概要

社会的・職業的自立に必要な資質・能力を育成

昭和54年の創立以来、秋田西高等学校は、前庭の三訓の碑「豊かな心・調和の姿・創造の道」に見るように、自主自立の気概に富んだ創造性あふれる人材の育成を目指しています。地域に根ざした学校として周辺の教育関連施設と連携しながら、新たな伝統を築くために教師と生徒が一体となって日々邁進しています。

校地周辺は松林などの自然環境に恵まれ、授業や部活動に励める最良の環境が用意されています。令和3年度から全普通教室でエアコンが稼働し、グラウンドが整備されるなど手入れの行き届いた校舎・施設では、普通科5学級編成で503名（男子220名、女子283名）の生徒が48名の教職員と共に学んでいます。

同窓生は1万人を超え、進取の気風をもって国内外の各方面で活躍しています。

教育方針

豊かな心 強い意志力を持ち、思いやりのある心豊かな人間の育成に努める。

調和の姿 品性に優れ、心身共に健康で調和のとれた人間形成に努める。

創造の道 自ら学ぶ力を培い、創造的な知性の涵養に努める。

特色ある学習活動

本校では、変化する受験制度に対応し、生徒の多様な進路希望実現のためにICT（情報通信技術）を活用します。Google Workspace for Education を核として、オンライン学習で高い評価のスタディサプリで自学を支援します。また、生徒の所有する電子辞書を補完しながら調べ学習の水準を高めるオンライン辞書としてジャパンレッジ School を探究活動や小論文対策などで生徒自身が調べ、考える力を養えるように学習機会を保障し、学校が生徒を支援する体制を構築して成果を上げています。

スタディサプリ

Google Workspace for Education

ジャパンレッジ School



教育課程

生徒の進路希望に応じた教育を行い、第一志望合格に近づけるよう教育課程が編成されています。前期・後期の2学期制で、学力の定着と向上を目的に、週2日50分7校時授業を実施しています。

令和5年度入学生

1年	
共通	芸術（音楽・美術）の選択を除き、同一科目を学習します。
2年	
文系 理系	文系の地理歴史と理系の理科は、生徒の進路希望に応じて科目を選択するようにしています。その他は同一科目を学習します。
3年	
文系 理系	文系（文Ⅰは就職・短大・専門学校志望、文Ⅱは文系4年制大学）と理系に分かれます。それぞれの進路希望に対応した科目選択を設定し、個々の生徒の進路達成を目指します。



年間行事

4月	前期始業式 入学式 対面式 生徒総会
5月	中央支部総体 吹奏楽部定期演奏会
6月	全県高校総体 第1回定期考査
7月	西高祭 創立記念日 生徒会役員選挙 学校説明会
8月	スポーツ大会 インターンシップ（2年）
9月	就職試験開始 第2回定期考査 前期終業式
10月	後期始業式 運動会 芸術鑑賞教室 地域懇談会
11月	修学旅行（2年）
12月	第3回定期考査
1月	大学入学共通テスト
2月	表彰式 同窓会入会式 第4回定期考査
3月	卒業式 修了式



運動会



西高祭



陸上競技部



修学旅行



硬式野球部



男子ソフトテニス部



男子バスケットボール部

女子バスケットボール部



女子ソフトテニス部



サッカー部



女子バレーボール部



柔道部

生徒会組織

常置委員会	保健委員会	風紀委員会	文化委員会	特別機関	会計監査委員会
	体育委員会	広報出版委員会			選挙管理委員会
	図書委員会	放送委員会	交通委員会		応援団・応援委員会
	ボランティア委員会	家庭クラブ委員会			

部活動	運動部	文化部	同好会
	陸上競技部 硬式野球部 男子ソフトテニス部 女子ソフトテニス部 サッカー部 男子バスケットボール部 女子バスケットボール部 女子バレーボール部 柔道部 剣道部 女子バドミントン部	文芸部 茶道部 吹奏楽部 美術部 写真部 放送部 書道部	JRC同好会

部活動等の主な記録

令和4年度

運動部	○陸上競技部	全県総体	男子5000m競歩 女子走幅跳	1位（東北大会出場） 5位（東北大会出場）	
		全県新人	男子5000m競歩 女子400mH	1位（東北新人出場） 4位（東北新人出場）	
	○女子ソフトテニス部	全県総体	団体 個人	3位（東北大会出場） ベスト16（東北大会出場）	
		全県新人 全県インドアソフトテニス大会	団体	3位	
	○サッカー部	全県総体		ベスト4	
	○男子バスケットボール部	全県総体		3位	
		県民体育大会 ウィンターカップ2022秋田県予選会		3位 2位	
	○柔道部	全県総体	女子団体 女子個人 男子個人	3位 2位（東北大会出場） 3位（東北新人出場）	
	○剣道部	全県新人大会		優秀選手賞	
	○女子バドミントン部	全県総体 県民体育大会 全県新人	個人ダブルス II部ダブルス	優勝 2位	
文化部	○文芸部	秋田県高等学校文芸コンクール	俳句部門 短歌部門	第二席 第三席 入選 一句入選	
		東洋大学「現代学生百人一首」 神奈川県全国俳句大賞		金賞 推奨 推奨	
	○吹奏楽部	全日本吹奏楽コンクール秋田県大会	高等学校小編成の部	金賞	
	○美術部	秋田県高等学校総合美術展美術・工芸部門	絵画部門 デザイン部門	推奨 推奨 二等 入選	
	○写真部	秋田県高等学校総合美術展写真部門		入選	
	○書道部	第39回全県高校席書大会		優秀賞（R5全国総文祭出場）	
	○放送部	第63回秋田県高等学校放送コンテスト 第43回秋田県高等学校放送コンクール	創作ラジオドラマ 朗読部門		
	他	○広報出版委員会	第27回秋田県高等学校新聞コンクール		企画賞
		○有志	第4回省エネ政策提案型パブリック・ディベートコンテスト	高校生の部	準優勝

進路状況

卒業年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度		
卒業生徒数		171	174	167		
進学	大学	国公立大	29	33	30	81
		私立大	54	51	51	
	短大	国公立短大	1	3	5	19
		私立短大	27	25	14	
	専修	看護・医療	25	21	25	48
その他		17	28	23		
進学者計		153	161	148		
就職	民間企業	10	5	9	18	
	公務員	5	4	9		

■ 主な進学先（令和4年度・令和5年3月卒業生）

◇国公立大学

秋田大学、秋田県立大学、北海道教育大学、岩手大学
秋田公立美術大学、青森県立保健大学、青森公立大学
山口大学

◇私立大学

八戸学院大学、青森中央学院大学、弘前医療福祉大学
東北学院大学、東北工業大学、東北福祉大学、尚絅学院大学
東北医科薬科大学、宮城学院女子大学、仙台白百合女子大学
東北文化学園大学、ノースアジア大学、日赤秋田看護大学
白鷗大学、埼玉工業大学、城西大学、文教大学、江戸川大学
日本医療科学大学、千葉商科大学、麗澤大学、国学院大学
帝京大学、東海大学、日本大学、東京工芸大学
新潟医療福祉大学

◇短期大学

聖園学園短期大学、聖霊女子短期大学、秋田栄養短期大学
仙台青葉学院短期大学、東北生活文化短期大学
埼玉女子短期大学、山野美容芸術短期大学

◇専修学校（看護・医療系）

秋田市医師会立秋田看護学校、秋田県歯科医療専門学校
秋田リハビリテーション学院、中通高等看護学院、東北歯科
技工専門学校、北里大学保健衛生専門学校、亀田医療技術専
門学校、昭和大学医学部附属看護専門学校、慈恵看護専門学
校、帝京高等看護学校、仙台医健・スポーツ専門学校

■ 主な就職先（令和4年度・令和5年3月卒業生）

◇民間企業

東日本旅客鉄道会社、早川眼科、おみ歯科クリニック
TDKにかほ工場、TDK ファクトリーズ、秋田温泉さとみ
イエローハット、ブリヂストンタイヤ、不二ビューティー

◇公務員

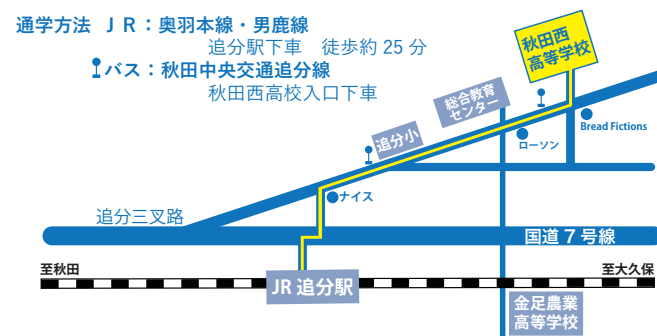
潟上市役所、秋田市消防、能代山本消防、秋田県警察
自衛隊一般曹候補生（陸上）、自衛隊自衛官候補生（陸上）

通学方法 JR：奥羽本線・男鹿線

追分駅下車 徒歩約25分

バス：秋田中央交通追分線

秋田西高校入口下車



在校生のメッセージ

生徒会長 加藤一樹

秋田西高校は「豊かな心・調和の姿・創造の道」の三訓のもと一人一人が目標に向かい、日々勉学や部活動に励み、友情を育んで、明るく活力に満ちた高校生活を送っています。

本校の特徴として、盛んな生徒会活動と部活動が挙げられます。生徒会活動では、更なる学校発展を目指して各委員会が積極的に活動しています。行事運営に携わるものや学校生活の向上を図るものなど様々な委員会があります。秋田西高校は追分地域との関わりも重視しており、その一環として毎年10月に地域懇談会を実施しています。そこでは生徒と地域の方々や学校関係者の方々が直接話し合い、意見交換を行っています。昨年は、町内会や行政・関係機関との連携、地域防犯や交通安全、そして秋田西高校のこれからについて議論しました。地域懇談会を通じて、たくさんの方々を支えられている事を改めて実感し、これらの活動の成果や今後の課題をもとに、生徒会活動に生かしています。

部活動では運動部、文化部を問わず、多くの部活動が大変優秀な成績を収めています。男子バスケットボール部や女子ソフトテニス部等が毎年優秀な成績を収めているほか、文芸部や放送部等も県内外のコンクールで入賞しています。JRC同好会は、保育園ボランティアの一環として避難訓練の際に連携を行っています。生徒会執行部は、クリーンアップ等の他に、昨年度から本校の校則改正に関して着手しています。全校生徒にアンケートを取り、その結果をもとに先生方のお力もお借りしながら双方が納得する新たなルールを作り上げているところです。

また、本校は学校行事にも力を入れています。新型コロナウイルスが5類感染症に移行した事により、行事の規模が例年通りに戻りつつあります。7月に行われる西高祭では、生徒会執行部を中心に全校生徒が協力して準備しています。従来行われているステージ発表などのイベントに加えて新しい事にもチャレンジし、最高の西高祭になるように努力しています。また、例年行われる8月のスポーツ大会や10月の運動会ではクラスが一致団結し、学年を超えた熱戦を繰り広げています。

徐々に日常を取り戻しつつある今だからこそ、改めてひとつひとつの行事や貴重な活動の機会を大切にすべきだと私は考えます。失敗を恐れず色々な事に挑戦し、全校生徒一同が目指すべき姿を実現させるために精一杯、尽力していきます。今後も生徒一人一人が輝き、更なる高みを目指して、秋田西高校は飛躍していきます。

秋田県立秋田西高等学校

<http://www.akitanishi-h.akita-pref.ed.jp/>

〒010-0101

秋田県潟上市天王字追分西 26 番地の 1

電話 018 - 873 - 5251（代表）

FAX 018 - 873 - 5253



Web ページはこちら

令和5年度 学校案内

秋田県立秋田西高等学校

